

地域貢献活動基本計画書

平成20年2月29日

山梨県知事 殿

大阪府大阪市久太郎町三丁目1番30号
株式会社 マイカル
代表取締役 川本 敏雄
(担当者) 東日本事業本部 営業企画部
福地 昌之 TEL 045-438-3520

大規模集客施設の立地に関する方針(第4章3(5)②)により、次のとおり提出します。

- 1 大規模小売店舗の名称及び所在地
名称 : 石和サテイ
所在地 : 山梨県笛吹市石和町松本字塚越222番1外
- 2 地域貢献活動担当窓口
(1) 部署名 : 東日本事業本部 管理部 環境社会貢献担当
(2) 担当者職氏名 : 松沢 孝
(3) 連絡先電話番号 : 045-438-3001
(4) メールアドレス : matsuzawa.west@mail1.mycal.co.jp
- 3 営業年度
毎年3月1日 ~ 翌年2月28日
- 4 開業日時
平成2年2月22日 (10時00分)
- 5 地域貢献活動基本計画の内容
(別紙のとおり)

08年度地域貢献活動基本計画

石和サティ
No.1

(別紙)

事項	項目	地域貢献活動の内容 (具体的に記入)	実施時期	目標数値 (できるだけ記入)
1 地域づくりへの協力	①地域貢献担当窓口の設置	表紙の通り	通年	
	②商圈内の中心市街地や商店街の活性化の取組への協力	石和町松本で行われる「山神宮祭典 お天狗さん神輿」において、休憩所として駐車場を提供。	2月21日	
	③商工会議所、商工会への加入	笛吹市商工会に加入し、会費を納付	4月	
	④市町村が進める地域づくりへの協力	「幸せの黄色いレシート」キャンペーンの実施。毎月11日に商品を購入したお客様が不用レシートを、登録いただいたNPO法人・福祉団体のBOXに投函する。マイカルでは、回収したレシートを集計し、年2回レシート合計の1%を物品に替え団体に寄付をする。	寄付月 4月・10月	
	⑤景観形成、街並みづくりへの協力	なし		
2 地域経済活性化の推進	①地域及び県内の商業者のテナント入居推進	石和サティ内テナント35店舗中20店舗が山梨県内の商業者地域に根ざした店舗として今後も優先的に導入を計画します	通年	
	②県内の卸売業者との取引促進	農産物においては「JAやまなし」、寝具類においては「新興繊維」との取引実施。	通年	
	③観光のPR	毎年8/20に実施される「石和花火大会」において、花火見学のお客様の為に、当店お客様駐車場を提供。又、花火大会のPRとして、開催告知ポスターを店内各所に掲示。	8月20日	駐車台数 750台
	④地産地消の推進	野菜・果物・酒類・お土産品・日配品・加工食品・寝具等の県産品を幅広く扱い地産地消を推進。又、11/20「山梨県民の日」に合わせ、県産品を大きく売り場で展開し、販促を絡めて、山梨県産商品をPRして行く。	通年 11月20日	
3 地域雇用確保への協力	①安定的雇用の確保	衛生管理者・安全管理者・エネルギー管理員・サービス介助士・薬品販売における登録販売士・食品衛生責任者等業務及び、営業運営に必要な資格について、取得を促進。	随時	
	②障害者雇用の促進	障害者雇用について障害者雇用率1.8%を目標とする 一般雇用保険加入者84名に対し現状1名 1.2%	通年	障害者雇用率 1.8% 2名雇用

事項	項目	地域貢献活動の内容 (具体的に記入)	実施時期	目標数値 (できるだけ記入)
4 地域の防災・防犯・交通安全対策の実施	①災害時の避難場所、緊急時の物資の提供等 ②地域又は広域防災訓練への参加及び協力 ③防犯対策・青少年の非行防止対策の実施 ④緊急通報体制の確立 ⑤交通安全対策の実施	なし なし 「山梨県青少年保護育成のための環境浄化に関する条例」の遵守 店内巡回および防犯カメラによる店内監視の実施 なし 日曜日、祝日の駐車場入場口への誘導員の配置、および混雑時における誘導員の配置の実施	通年 通年	.
5 少子高齢化対策等	①県、市町村が実施する少子化対策への協力 ②育児・介護休業制度活用の参加及び協力推進 ③ユニバーサルデザインに配慮した店づくり	「やまなし子育て応援カード事業」協賛の継続。3階を中心として、玩具・文具・子供衣料・売り場はカード提示により付いているお値段から5%の割引。 1、育児休職制度＝3歳に満たない子を持つ従業員に対するの制度。 2、育児勤務制度＝就学前の子を持つ従業員が時間を短縮して勤務する制度。08/4/11～小学校6年生までの子に対象拡大 3、介護休職制度＝介護を必要とする家族を持つ従業員に対するの制度。 4、介護勤務制度＝介護を必要とする家族を持つ従業員が時間を短縮して勤務する制度。 5、子の看護休暇制度＝就学前の子を持つ従業員が1年間に10日まで、病気・怪我をした子の看護のために、休暇を取得する制度。 お客様入り口は段差無・障害者用駐車場・車椅子・ベビーカート・多目的トイレ・授乳室については設置済	通年 通年 通年	5%の割引 就業規則として確立済 現状利用者ゼロ 制度として継続案内し、利用を促進する

事項	項目	地域貢献活動の内容 (具体的に記入)	実施時期	目標数値 (できるだけ記入)
6 環境 対策 の 推 進	①廃棄物抑制対策の実施	「お買い物袋ご持参運動」の推進。レジ袋をご辞退されたお客様に対して、スタンプ1個を押印、20個貯まったスタンプカード1枚を100円の金券として清算。 4月と10月は「お買い物袋ご持参運動推進月間」として、又、毎月5日・11日・20日・30日をダブルスタンプを押印する月日として指定し、1回の買物でスタンプ2個の押印を実施。	通年	お買物袋持参率 16%
	②リサイクル対策の実施	牛乳パック・食品トレイの回収ボックスの設置	通年	回収目標 牛乳パック350Kg 食品トレイ 58Kg
	③環境美化対策の実施	飲料自動販売機の側にペットボトル・空き缶回収のゴミ箱設置。又、各入り口・エスカレーター・エレベーター・休憩所にゴミ箱を設置。	通年	
	④エネルギー対策の推進	ISO14001環境マネジメントシステム活用による電気使用料の削減対策実施。 1、照明スイッチに「消灯カード」の貼り付け。 2、塔屋灯の点灯の遅延の実施(前年より30分) 3、パソコンに「スイッチOFF」シールの貼り付け。 4、電気使用料を前年対比1%削減とし、従業員に周知徹底する。又、毎月データを取り、達成度を掲示。	通年	電気使用料 前年対比99%
	⑤エコドライブ運動の推進	各駐車場に「アイドリングストップ宣言」看板の設置	通年	
	⑥豊かな森づくりへの協力	07年5月4日、店舗外周へ植樹 379本実施		
7 核 テナ ント 撤 退 や 店 舗 閉 鎖 時 の 対 策	①撤退に関する早期の情報提供等	なし		
②後継店の確保	なし			
③従業員の雇用確保	なし			
④店舗閉鎖に伴う環境悪化の防止	なし			
8 そ の 他				